

# 国土交通経済（平成22年5月～7月分）の概況

## 【公共工事受注（6月）】

### ～低調に推移している。

←公共機関からの受注工事額（1件500万円以上の工事）は、平成21年1-3月期前年同期比5.8%増加、4-6月期同9.2%増加、7-9月期同8.7%増加、10-12月期同8.6%減少、平成22年1-3月期同12.5%減少の後、4月同15.3%減少、5月同18.5%減少、6月同3.4%減少となった。

## 【住宅着工（7月）】

### ～足元やや持ち直しの兆しがみられるものの、依然として低い状況が継続。

←新設住宅着工戸数は、総計68,785戸で前年同月比4.3%増加（2ヶ月連続）。季節調整済年率換算値の推移をみると、平成21年4-6月期768千戸、7-9月期717千戸、10-12月期788千戸、平成22年1-3月期837千戸、4-6月期760千戸の後、7月772千戸となった。

## 【民間非居住建築物着工（7月）】

### ～おおむね横ばいとなっている。

←民間非居住用建築物着工床面積は、平成21年4-6月期前年同月比41.2%減少、7-9月期同42.8%減少、10-12月期同34.8%減少、平成22年1-3月期同15.9%減少、4-6月期同3.9%増加の後、7月同8.5%増加となった。

## 【貨物輸送（5月～7月）】

### （1）国内輸送

#### ～トラック（特積）は、増加傾向が続いている。鉄道は、コンテナは増加傾向が続いており、車扱は減少が続いている。航空は、2ヵ月ぶりに増加した。

←トラックは、特積が5月前年同月比4.1%増加（7ヶ月連続）、一般が5月同4.7%増加（6ヶ月連続）となった。

←鉄道は、7月前年同月比1.7%増加（7ヶ月連続）、車扱が7月同4.3%減少（3ヶ月連続）、コンテナが7月同4.5%増加（7ヶ月連続）となった。

←航空（主要2社）は、6月前年同月比3.4%増加（2ヶ月ぶり）となった。

### （2）国際輸送

#### ～海運は、輸出、輸入とも増加傾向が続いている。航空は、輸出、輸入とも増加傾向が続いている。

←外航海運（海上貨物）（金額ベース）は、輸出が7月前年同月比25.0%増加（8ヶ月連続）、輸入は7月同15.0%増加（7ヵ月連続）となった。

←航空貨物（金額ベース）は、輸出が7月前年同月比19.7%増加（9ヶ月連続）、輸入が7月同17.9%増加（8ヶ月連続）となった。

## 【旅客輸送（5月・6月）】

### （1）国内輸送

#### ～鉄道は、JRは2ヵ月連続で増加し、民鉄は2ヵ月ぶりに増加した。航空は、増加が続いている。

←鉄道は、JRが5月前年同月比1.1%増加（2ヶ月連続）、民鉄は5月同0.9%増加（2ヶ月ぶり）となった。

←航空（9社）は、6月前年同月比3.1%増加（3ヵ月連続）、幹線が6月同5.2%増加（5ヶ月連続）、ローカル線は6月同1.6%増加（3ヶ月連続）となった。

### （2）国際輸送（航空邦社2社）

#### ～2ヵ月連続で増加した。

←6月前年同月比12.9%増加（2ヶ月連続）となった。

## 【観光（6月・7月）】

### ～出国日本人数、訪日外客数は増加傾向が続いている。

←出国日本人数は、7月前年同月比10.7%増加（5ヶ月連続）、訪日外客数は、7月同38.9%増加（9ヶ月連続）となった。

### ～旅行取扱額は、国内、海外とも増加が続いている。

←主要63社の取扱額は、国内旅行が6月前年同月比3.1%増加（3ヶ月連続）、海外旅行が6月同53.2%増加（4ヶ月連続）となった。